

ろ過池  
53年経過  
昭和43年更新



建物が老朽化して一部崩壊している



建物に亀裂が入り、雨漏りしている

### 老朽化の現状

現在の浄水場は、主要施設のほとんどが建設から40年、50年以上が経過し、老朽化が進行しています。例えば、建物の梁や床板など構造体のほか、ポンプ施設、配管類など、設備の老朽化が顕著です。

また、建設時からこれまでの間に、建築基準法が改正され、耐震基準が強化されたことにより、現在の構造物は、現行の建築基準を満たしていないものと推測されます。

浄水場の耐震性の確保は、早急に取り組むべき最重要課題です。



管の表面にさびが発生

沈殿池  
43年経過  
昭和53年更新



沈殿設備が変形し、供給能力が低下している

